

2024年12月19日

当社が保有するブラジルにおけるアルミ製錬企業の株式売却ならびに 当社アルミ地金事業からの撤退について

住友化学は、当社が保有する日本アマゾンアルミニウム株式会社（当社持分比率 2.97%）の全株式を YKKAP 株式会社に売却することといたしました。2024年5月に公表した海外アルミニウム製錬企業2社の株式売却[※]に続き、今回の売却をもって、当社は輸入アルミニウム地金のリセール事業から撤退することとしました。なお、当社が愛媛工場（愛媛県新居浜市）で製造する高純度アルミニウム事業については、高い技術力により世界トップの品質を有しており、引き続き、半導体や表示材料をはじめとする ICT&モビリティ分野での事業拡大を図ってまいります。

住友化学のアルミニウム事業は、1934年に設立された住友アルミニウム製錬株式会社を端緒としています。1976年にはアルミニウム生産能力が国内最大規模となり、60年代後半から70年代にかけてインドネシア、ニュージーランド、オーストラリア、ブラジルなどでのアルミニウム製錬に参画しました。オイルショック後は国内製錬から撤退するとともに、上記製錬拠点から調達した地金を輸入・販売する事業に転換し、住宅建材・電線・包装材・電子部材・自動車部材などの用途で国内の多くのお客さまにアルミニウムの安定供給を行ってまいりました。

このたびの海外アルミニウム製錬企業株式の売却、ならびに、輸入地金のリセール事業からの撤退は、同事業が国際アルミニウム市況の影響を強く受け、損益面でのボラティリティが大きいことなどを踏まえて判断したものです。

住友化学は、2024年度の確実な業績V字回復と、今後の抜本的構造改革に向けた財務体質強化を狙いとした「短期集中業績改善策」を進めており、本決定は事業ポートフォリオ見直しの一環です。

一方、アルミニウム製錬事業で培った技術、人材などの経営資源は、今日の住友化学におけるアルミニウム・アルミナを含む無機材料事業の礎となっています。愛媛工場で生産している高純度アルミニウム、高純度アルミナ製品については、半導体やライフサイエンス分野などの高付加価値品分野での事業拡大に注力し、これまで以上に経営資源を投入してまいります。

※ 2024年5月31日付リリース「当社が保有する海外アルミニウム製錬企業2社の株式売却について」

<https://www.sumitomo-chem.co.jp/news/detail/20240531.html>

<ご参考>

日本アマゾンアルミニウム株式会社の概要

会社名	日本アマゾンアルミニウム株式会社
所在地	東京都中央区日本橋室町3丁目4番7号
設立	1977年
事業概要	ブラジルにおけるアルミニウムおよびアルミナ各合弁会社への投融資、経営への参画ならびにアルミニウム地金の引取および分配
ウェブサイト	https://www.amazon-aluminium.jp/index.html

YKK AP 株式会社の概要

会社名	YKK AP 株式会社
所在地	東京都千代田区神田和泉町1番地
設立	1957年
事業概要	住宅用商品・ビル用商品その他の設計・製造・施工

以上



コーポレートコミュニケーション部
〒103-6020 東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー
TEL:03-5201-0220 Email: sumika-kouhou@ya.sumitomo-chem.co.jp



公式 YouTube